

# 中小静岡 企業静岡

CHUOKAI MONTHLY 2011

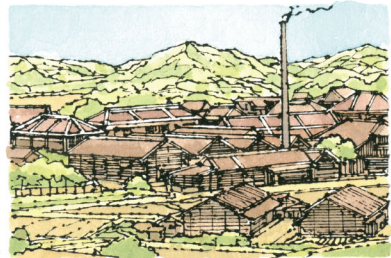
5  
No.690

■ 特集

## 平成22年度 静岡県の組合設立白書

クローズアップインタビュー  
静岡県わた寝具商工組合  
芝田行億理事長

シリーズ「くみあい百景」  
ライブモール商店街振興組合



▲富士製茶堀之内工場(明治41年)

### 静岡県の近代化遺産 菊川赤レンガ倉庫(菊川市)

明治24年に設立された「富士製茶工場」が堀之内(現菊川市)に設置した再製茶工場群のひとつで現存する唯一の建築物。柱型や窓廻りの意匠に至るまでレンガが使用され、内部は木造2階構造で梁をレンガが積みの中に差し込んで梁2階床を構成している。ここで再製されたお茶は、清水港からアメリカなどに輸出された。



▶輸出用茶梱  
40kg入りの  
梱(こおり)  
清水開港後、  
大正期ごろ  
使われた。



▶輸出茶のラベル・輸出用茶箱と茶袋には貿易業者の商標(トレードマーク)や日本茶であることを示すデザインが施されたラベルが張られた。この輸出茶ラベルを「蘭字」(らんじ)ともいった。



この印刷物は、静岡県中小企業団体中央会が、印刷プロセスで使用する22.4kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、  
**CO2排出量を22.81kg削減しました。**



22.81kgのCO2削減量とは  
樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木  
約1.63本分が1年間に吸収するCO2量に  
匹敵します。(出展: 林業白書)

株式会社日本スマートエナジー 当CO2削減認証は株式会社日本スマートエナジーがこの印刷システムを厳格・公正に審査・確認して与えられたものです。  
静岡県中小企業団体中央会は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業(国定公園内の植樹3,000本)に参加しています。

# 「堅実」という言葉が何より好き。 そんなあなたの定期預金です。

## 個人向け新型定期預金「マイハーベスト」 安心のポイント

### ① 通常の預金よりも好金利\*

原則として期限前解約できない代わりに、通常の定期預金(固定金利)よりも、有利な金利\*をご提供します。

\* 弊金庫内の商品と比較した場合。

### ② 安全・確実に資産が増やせる

元本保証、預金保険の対象で、満期まで変わらない固定金利にてお預かりします。

### ③ ご計画に合わせて選べる期間

お客様の資金計画に合わせて期間を1年、2年、3年からお選びいただけます。



コツコツ  
な時間  
が代  
いで  
す  
ば  
か  
ら  
。

どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

# マイハーベスト

あなたのBANK  
**商工中金**

●静岡 〒420-0853 静岡市葵区追手町6-3  
●浜松 〒430-0917 浜松市中区常盤町133-1  
●沼津 〒410-0832 沼津市御幸町17-5

☎054-254-4131  
☎053-454-1521  
☎055-931-2924

テレホンバンキングセンター  
☎0120-299-233  
受付時間/平日9:00~17:00(銀行休業日を除く)

ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>

# 中小静岡 企業静岡

2011 MAY No.690

## CONTENTS

特集

### 平成22年度 静岡県の組合設立白書 2

Business  
Report

#### 生ごみの減容減量・リサイクルを目指し、 生ごみ処理施設が完成 ほか 10



クローズアップ  
インタビュー

#### 組合員の専門性を高める事業を ふとんの打ち直しでリサイクルに貢献 12

静岡県わた寝具商工組合 芝田行億 理事長



Topics

#### 東日本大震災の影響に関する調査 14

景況ウォッチ

#### 3月の情報連絡員月次景況調査より 16

事務局多士済済

#### ゼロからのスタート。組織の拡大を担い30年 17

赤帽静岡県軽自動車運送協同組合 下山恵庸 事務局長

お知らせ

#### 平成23年度 中央会事務局機構図 18

ネットワーク

#### 平成23年度「地域課題に係る産学共同研究委託事業」 公募のお知らせ ほか 20

シリーズ  
「くみあい百景」

#### 賑わい創出のまちづくり ～商店街のない生活なんて！～ 22

ライブモール商店街振興組合



新設組合・  
読者プラザ

#### 伊豆の国市上下水道協同組合 飯田俊治 理事長 24

静岡県中部青年中央会 副会長 栗山勝訓



### \*今月のえがお\*



静岡市水産物商業協同組合  
(静岡市葵区)

#### 平山景子さん

「仕事、楽しいです」と、「えがお」で答えてくれたのは癒し系の平山さん。

昨年の5月に入組し、購買事業の商品管理を担当。

「今後は、仕事がかどるようにExcelの資格取得を目指しています。また、組合員さんから徴収したお金の計算には神経をつけていますね」と、始終「えがお」の平山さんも真剣な顔つき。

朝5時過ぎには事務所に入り、昼頃まで勤務。交代で7時からの出勤の日もあるとのこと。

以前の生活とは大きく様変わりしたにも関わらず、とても前向きで、日々を充実させている様子。

「朝が早くても、午後は自由な時間。その時間を活用して、岩盤浴や興味のあるリンパマッサージに行きたい。他にも、3歳から習っていたピアノをやめてしまったのでもう一度チャレンジしてみたいです」と話してくれました。

好きなアーティストは「浜崎あゆみ」。袋井のエコパスタジアムで行われる「あゆ」のコンサートには必ず行きます！と目を輝かせていました。

<http://www.siz-sba.or.jp/library/chusho-kigyo/1105/index.html>

# 特集

## 平成22年度 静岡県の組合設立白書 全新設組合の概要とその目的

平成22年度、県内で設立認可を受けた組合は13組合。全国的に組合の設立件数が伸び悩む中、本県では3年連続で同数(13組合)の設立を保った。

少人数、少額出資による設立傾向は相変わらず続き、一組合平均の出資総額は127万円と過去最少を更新した。

設立目的(主要事業)では、前年度1組合だった共同受注事業が5組合に大きく増加。地域振興や研究開発を目的とした設立も目立った。

### 少人数、少額出資による設立が定着

平成二二年度中に静岡県内で設立の認可を受けた組合は一三組合。全国的に組合の設立件数が低迷する中、本県では前年度(二一年度)、前々年度(二〇年度)と同数の設立数を保った(図表①)。

ここ数年ですっかり定着した少人数による設立。二二年度もその傾向は続き、組合員数がヒトケタ台の設立は一三組合中九組合。一組合平均の組合員数は一〇・九人だった(図表②③)。

一組合平均の出資総額は一二七万円、最高出資総額組合は二九〇万円。ともに二〇年度(平均一三五万円、最高額三〇〇万円)を下回り、データが残る昭和四三年以降では最も少ない値となった(図表④⑤)。

組合員一人あたりの払込出資金額は一六千円。過去最少だった前年(七九千円)より増加したものの、出資の少額化の流れは変わらない。

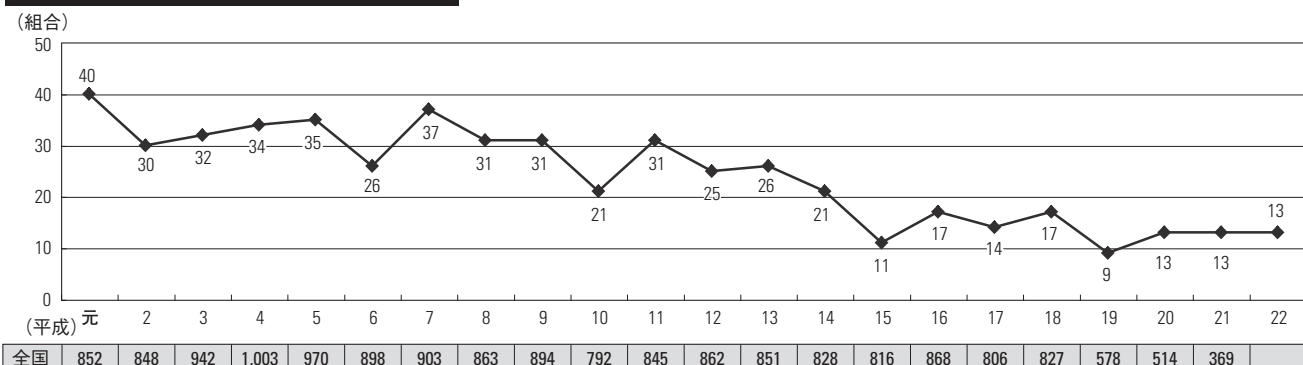
### 共同受注で新たな需要の開拓を

設立目的(主要事業)では、前年度、一組合に止まった共同受注事業が五組合へと大きく増加した(図表⑥)。

伊東緑化事業協同組合は、伊東市内で芝の生産や築庭、庭園の剪定に携わる園芸サービス・造園工事業者二九社が設立。小室山公園や藤の広場、大平の森など、伊東市内の公園施設を中心に緑化木維持管理業務の受注を予定。さらに、民需を含め新規受注先

図表①

組合設立件数の推移(平成元年以降)



全国数値は全国中央会の集計による  
平成22年度は未集計

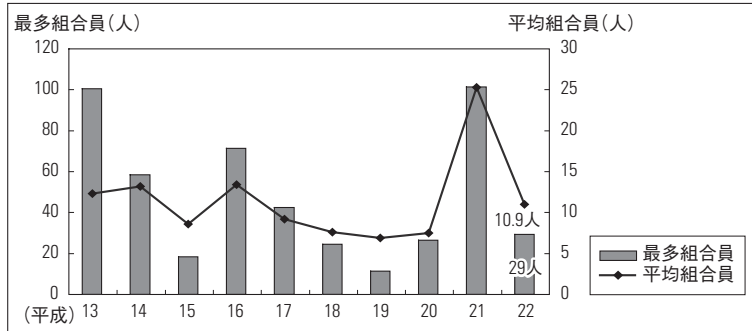
**組合員数** 組合員数10人未満が全体の7割占める

図表② 組合員数の推移

年度(平成)	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
4人未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4人	7	5	3	5	4	4	3	6	3	2
5人～10人	10	8	5	7	8	11	5	5	5	7
11人～15人	4	4	0	1	1	0	1	1	1	1
16人～20人	1	1	3	1	0	1	0	0	0	1
21人～50人	2	2	0	2	1	1	0	1	1	2
51人～	1	1	0	1	0	0	0	0	3	0
計	26	21	11	17	14	17	9	13	13	13

※平成13年度の「4人未満」は協同組合連合会

図表③ 一組合あたりの平均組合員数と最多組合員の推移

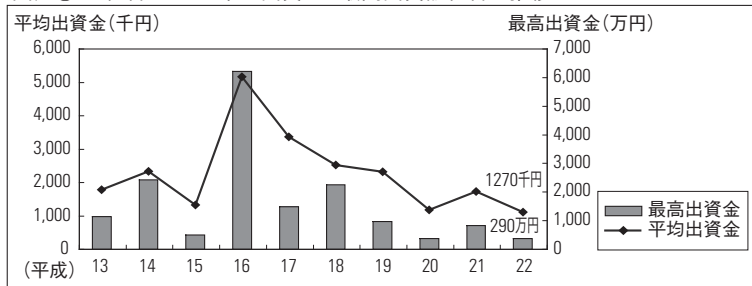


**出資金** 一組合平均出資額は127万円。過去最少を更新した

図表④ 出資金の推移(金額単位:万円)

年度(平成)	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
100未満	0	0	0	0	0	2	0	5	2	5
100	11	7	5	7	3	7	4	3	5	3
101～200	7	8	4	6	4	4	1	2	3	2
201～300	3	2	0	1	0	0	2	3	1	3
301～500	4	2	2	1	1	2	0	0	0	0
501～	1	2	0	2	6	2	2	0	2	0
計	26	21	11	17	14	17	9	13	13	13

図表⑤ 一組合あたりの平均出資金と最高出資額組合の推移



**組合主要事業の変遷** 前年度1組合だった共同受注を主事業に据える組合が5組合への大幅増

図表⑥ 過去10年間の組合主要事業の推移

年度(平成)	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
共同受注・斡旋	15	9	3	4	5	8	—	5	1	5
研究開発	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
共同販売	1	—	—	1	1	3	1	1	—	1
共同購買・斡旋	2	3	1	2	2	—	4	4	2	3
共同生産・加工	—	—	2	2	2	1	—	—	1	—
共同宣伝	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—
人材派遣	—	—	—	—	2	2	—	—	—	—
共同処理(残土、廃棄物)	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—
共同施設の維持・管理	—	—	1	1	1	1	1	—	2	1
外国人研修生共同受入れ	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
企業組合	4	4	4	5	1	2	1	2	1	2
その他	3	3	—	1	—	—	1	1	2	1
計	26	21	11	17	14	17	9	13	13	13

の開拓にも力を注ぐ。  
伊豆の国市の指定を受け、配水管の漏水修理等を受注してきた水道工業者が結束したのが伊豆の国市上下水道協同組合。市より委託を受け、配水管の漏水修理やメーターの交換業務などの水道工事を共同受注。漏水修理は年間約二〇〇件、メーター交換業務は約一五〇〇件を見込む。  
伊豆市の一般廃棄物処理業者四社で立ち上げた伊豆市一般廃棄物協同組合は、市からの一般廃棄物の収集運搬業務の受注を目指す。さらに組合組織を活用し、地震等災害時のごみの収集運搬などを通じた地域貢

献や循環型社会の構築にも積極的に関わって行く。  
異業種が連携し、相乗効果を活かして、受注の確保を目指そうという動きも目立つ。  
宍原ファーム植物工場プラント事業協同組合は、冷熱装置、産業機器、機械商社、農業事業者、給食事業の異業種五社がノウハウを融合させ、植物工場プラント製造の共同開発や受注を行おうと法人化。農業への新規参入を検討する企業などへの売込みを中心に営業展開を努めるのが基本方針だ。  
浜松市や磐田市の税理士、社会保険労務士、行政書士、経営コンサルタントの四人が

立ち上げたのが、静岡経営支援協同組合。  
人事・労務、人材育成、経営力強化、税務、経営診断、事業承継など企業から寄せられる幅広い相談に対するコンサルティング業務をワンストップで受注する。  
セントラル・ビジネスサポート事業協同組合も県東部地域の会計事務所や法律事務所、経営コンサルタント、ソフトウェア業など専門家六社が組織化。共同で開発した経営支援ソフトを共同販売し、販路の拡張を図るとともに、専門コンサルティング業務を受注斡旋。中小企業の問題解決や経営力向上にも寄与する。

## 経営合理化やコストダウンに 共同購買で対処

経済環境が厳しさを増す中、原材料費の上昇や取引先からのコストダウンの要請、仕入コストの低減などを通じた経営の合理化に共同で対処するため、共同購買（購入）事業を活用する組合も多い。

**中部・B・Sネットワーク協同組合**は県西部地区や豊橋市の異業種九社が結束。各種資材や工具類、機械装置などを幅広く共同で購入し、仕入単価の大幅な低減を図る。給与計算や経理事務などの事務も組合で代行し、事務コスト削減にも貢献する。

遠州地域の製造業五社で設立したHTT協同組合も、組合員が日常業務で取り扱う資材や副資材の共同購買をはじめ、組合員の経営に関する共通項を共同化し、現状打破を図る。あわせて輸送用関連部品や附属品等の共同受注に取り組み。

磐田市を中心とする産業廃棄物処理業者六社が組織化した遠州エゴ事業協同組合では、中遠広域事務組合が払い下げる鉄屑やアルミガラ、ナゲット線など有価物を共同で購入。組合員の取引機会の拡大を図るとともに、資材や副資材の購入も共同化し経営コストの圧縮に寄与する。

## 組合組織を活かし、 研究開発や地域振興を進める

水道法改正などを受け、大きな変革期にある県内一五の水道工事組合が静岡県管工

事業協同組合連合会として大同団結。県内では平成一三年以来となる協同組合連合会が誕生した。調査・研究事業や各協組が単独で行うより大きな効果が得られる教育研修を中心に事業を展開。全県を網羅した組織体のメリットを活かし、災害復旧活動にも積極的に貢献していく。

地域資源の活用や研究開発に組合組織を活用しようとする組織化も活発だ。  
富士市の異業種交流会のメンバー五人が設立した企業組合「テック」。低コストで簡便に点滴速度の計測や表示、滴下異常の警報ができる“点滴チェッカー”の開発に成功。点滴チェッカーの販路拡大に加え、新たな医療用機器の研究開発にも力を注いでいく考えだ。

清水河岸の市協同組合は、清水魚市場、河岸の市“の入店者二〇人が法人化した。施設内の共有トイレの管理、ごみ処理、防虫駆除、水道光熱や共同駐車場の運営管理などを実施。パンフレット作成やイベント開催など集客の強化や販売促進に取り組み、地域の賑わいづくりに貢献する。

牧之原市の“さがら子生れ温泉会館”に隣接した農産物販売所を運営する農業生産者七人が設立した子生れの里企業組合。さつまいもやレンコン、こんにゃく、スイカ、柿など二〇を超える農産物に加え、ジャムや漬物、芋切干などの農産物加工品の製造販売、さらには新商品開発にも乗り出す。

22年度全新設組合

## プロフィール PROFILE

※設立認可順。内容は認可時点のものです。

## 伊東緑化事業協同組合

組合員は、伊東市内で芝の生産や築庭庭園の剪定に携わる園芸サービス・造園工事業者二九社。これまで任意組織のメンバーとして、伊東市が発注する緑化木の維持管理業務を受注するなど実績を上げてきたが、さらなる受注体制の強化を図り、発注者の信頼をより強固にするため法人化した。

組合では、小室山公園や藤の広場、大平の森など、伊東市内の公園施設を中心に緑化木維持管理業務の受注を予定。さらに、民需を含め新規受注先の開拓にも力を注ぐ。

また業務に必要な花木や肥料など資材の共同購買、組合の知名度向上のための共同宣伝、技術力向上や人材育成を目的とする教育研修事業など組織化のメリットをフルに活かした事業も展開。受注の減少、過当競争の激化、利益率の低下などの厳しい環境を組織の力で乗り切る構えだ。



■所在地:伊東市 ■組合員:29人 ■出資金:2,900千円  
■理事長:萩原高二郎 ■設立認可日:平成22年4月26日  
■認可行政庁:静岡県  
■主な事業:緑化維持管理業務の共同受注、資材の共同購入、共同宣伝

### 静岡県管工事業協同組合連合会

水道工事業界は、水道法改正などを受け、大きな変革期にある。各地区の水道組合では、従来以上に情報力・技術力の向上を通じ、組合員企業と員外者との差別化を図る必要に迫られている。

こうした中、全国的に業界の組織化が進み、各地で次々と事業協同組合連合会が立ち上がり、活発な活動を展開し始めている。この流れを受け、県内一五の水道工事組合が大同団結したのが当連合会である。

連合会では、調査・研究事業、技術や経営に関する研修・講習会、各種資格検定の対策講座、先進地視察など、各協組が単独で行うより大きな効果が得られる事業を展開。

あわせて災害発生時の緊急工事などに迅速に対応すべく、支援体制を構築。全県を網羅した組織体のメリットを活かし、災害復旧活動にも積極的に貢献する考えだ。



■所在地:静岡市 ■組合員:15人 ■出資金:490千円  
 ■理事長:伊藤 哲 ■設立認可日:平成22年5月19日  
 ■認可行政庁:静岡県  
 ■主な事業:調査研究、教育情報提供

### 伊豆の国市上下水道協同組合

平成一七年四月、旧伊豆長岡町、菫山町、大仁町が合併し、伊豆の国市が誕生。これに伴い、旧三町の水道工事業者が情報交換や親睦事業、研修事業を目的に結成した「伊豆の国市上下水道工業会」が当組合の母体。

組合員はそれぞれ伊豆の国市より指定を受け、配水管の漏水修理等の工事を受注してきたが、近年は域外から多くの業者が参入。価格競争の激化に伴うサービスの低下が懸念されていた。こうした事態に対処するため、組織化に踏み切った。

組合では、市の委託を受け、配水管の漏水修理やメーターの交換業務など水道工事を共同受注。漏水修理は年間約二〇〇件、メーター交換業務は約一五〇〇件を見込む。

さらに量水器箱、伸縮弁、逆止弁など組合員に必要な機材や消耗品等を共同購入することで、コスト削減にも取り組む。



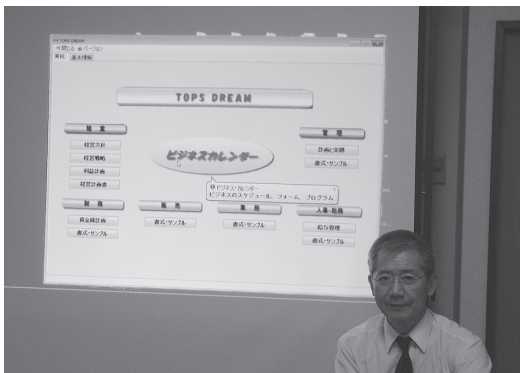
■所在地:伊豆の国市 ■組合員:27人 ■出資金:860千円  
 ■理事長:飯田俊治 ■設立認可日:平成22年9月10日  
 ■認可行政庁:静岡県  
 ■主な事業:水道工事の共同受注、資材の共同購入

### セントラルビジネスサポート事業協同組合

組合員は、三島市を中心とする県東部地域で会計事務所や法律事務所、経営コンサルタント事務所、ソフトウェア業などを行う企業経営に関する専門家六社。

各組合員が長年にわたり蓄積してきた経営ノウハウや専門知識を集約し、共同開発した中小企業向けの経営支援ソフト(ビジネスカレンダーに経営・財務・販売・業務・人事・総務のプログラム)を組合員の持つ幅広いネットワークを活かし、顧問先や取引先に共同販売。販路の拡張を図る。

また、組合員が行う会計・税務、法律、ファイナンシャルプランニング、システム開発、輸出入手続き業務、経営管理などの専門コンサルティング業務を組合が窓口となって受注斡旋。中小企業者が抱える経営上の諸問題の解決や経営力の向上にも寄与していく。



■所在地:三島市 ■組合員:6人 ■出資金:1,000千円  
 ■理事長:交角裕巳 ■設立認可日:平成22年9月24日  
 ■認可行政庁:三島市  
 ■主な事業:ビジネスソフトの共同販売、コンサルティング業務の受注斡旋、共同宣伝

## 企業組合テンテック

富士市の異業種交流会「富士山麓医療関係機器製造者等交流会」（富士医交会）のメンバー五人が、平成一九年に立ち上げたワーキンググループ「点滴チェッカー開発研究会」が組合の前身。同研究会では、低コストで簡便に点滴速度の計測や表示、滴下異常の警報ができる「点滴チェッカー」の開発に着手。試作機の製作を通じ、医療現場から高い評価を受けるなど、商品化の目途が立ったことから、法人化に踏み切った。

開発した点滴チェッカーは近赤外線を利用して滴下を計測。量の目安をLEDで表示できるほか、異常をブザーで知らせる。約一五〇μと軽量で乾電池でも動くため、携帯も可能。

点滴チェッカーの販路拡大とともに、新たな医療用機器の研究開発にも力を注いでいく考えだ。



- 所在地:富士市
- 組合員:5人
- 出資金:1,400千円
- 理事長:渡邊節雄
- 設立認可日:  
平成22年10月25日
- 認可行政庁:富士市
- 主な事業:点滴チェッカー  
一等の機器の  
開発とその商  
品化、販売

## 静岡経営支援協同組合

組合員は、浜松市や磐田市の税理士、社会保険労務士、行政書士、経営コンサルタントの四人。中小企業者の「良き相談相手」としてコンサルタント業務のワンストップサービス化を図ろうと組合を立ち上げた。

組合事業の柱は、組合員が扱う行う人事・労務、人材育成・経営力強化、税務、経営診断、事業承継など企業から寄せられる相談に対するコンサルティング業務の共同受注。多様化する企業の経営課題を組合がワンストップで解決・支援する。さらに企業経営者や業務担当者向けのセミナー開催などの企画も受注する。

今後は、より幅広いコンサルティングに対応すべく、弁護士や司法書士、金融・保険分野の専門家などに対して、組合への加入推進を検討。組織の強化にも積極的に取り組む。



- 所在地:浜松市
- 組合員:4人
- 出資金:400千円
- 理事長:榎原修
- 設立認可日:平成22年12月20日
- 認可行政庁:浜松市
- 主な事業:コンサルティング業務の共同受注、資材・副資材の共同購入

## 中部・B・Sネットワーク協同組合

県西部地区や豊橋市の異業種九社が経営の合理化を共同で行おうと結成。

組合員が必要とする各種資材や工具類、事務用品、作業服、機械装置など幅広い品目を共同で購入し、仕入れ単価の大幅な低減を目指す。

また、組合員の事務コスト削減を目指した給与計算や経理事務などの事務代行も組合で実施。さらに、組合員の事業運営に関する経営指導も手がける。専門的な案件には、組合が提携する各分野の専門家を斡旋して対応する。

将来的には、海外の公的機関や企業と提携した共同受注や部品の調達、海外進出、外国人研修生の受け入れなど、国際化業務も視野に入れ、その調査研究を行う。

なお組合名の「IBS」とは、Internet Business Supportの略称である。



- 所在地:浜松市
- 組合員:9人
- 出資金:2,450千円
- 理事長:服部弘之
- 設立認可日:平成23年1月11日
- 認可行政庁:関東経済産業局
- 主な事業:消耗品・設備の共同購買、事務代行



## 遠州工口事業協同組合

県内の廃棄物処理業界の市場規模はこの一〇年間ほぼ横ばいで推移しているものの、業者数は年を追うごとに増加し、受注競争は激化の一途をたどっている。

こうした中、磐田市を中心とする産業廃棄物処理業者六社が組織化。磐田市、袋井市、森町からなる中遠広域事務組合が払い下げる鉄屑プレスやアルミガラ、ナゲット線などの資源有価物を共同で購入。組合員の取引機会の拡大を図る。さらに、これら有価物に加え、シートや鉄箱など組合員の業務に必要な資材や副資材も合わせて組合で購入。経営コストの圧縮にも寄与する。

また、教育情報事業を通じ、組合員の経営意識の高揚や従業員の資質向上にも組合を挙げて取り組むほか、ごみのリサイクル化など、地域環境の整備にも積極的に貢献していく考えだ。



■所在地:磐田市 ■組合員:6人 ■出資金:1,000千円  
■理事長:澤西一良 ■設立認可日:平成23年1月20日  
■認可行政庁:磐田市  
■主な事業:資源有価物・資材・副資材の共同購買

## 穴原ファーム植物工場プラント事業協同組合

静岡市、浜松市、富士市の冷熱装置、産業機器、機械商社、農業事業者、給食事業の異業種五社がそれぞれのノウハウを融合させ、植物工場プラント製造の共同開発や受注を行うことを目的に法人化。

受注を予定する「植物工場プラント」は、農地を必要とせず、限られた敷地面積を立体的に利用して作付面積を拡大することを目指す。太陽光・人工光・温湿度・培養液などの環境条件を効率的に制御することで、季節や天候に左右されず、計画的・安定的に農産物を生産・供給することも研究する。農業への新規参入を検討する企業などへの売込みを中心に営業展開を努めるのが基本方針。

また、補助金が取得できた場合、組合員企業内に研究開発を行う実験棟の設置と実用化に向けた研究を進めるとともに、プラントで栽培された野菜の販売も検討していく。



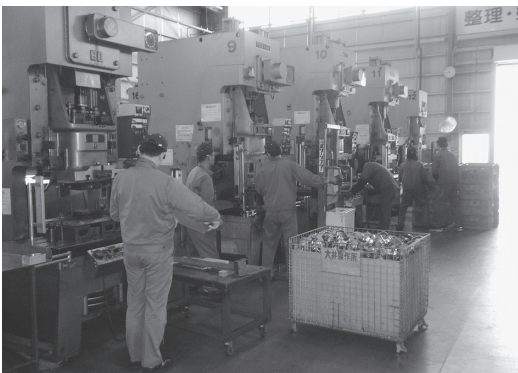
■所在地:静岡市 ■組合員:5人 ■出資金:750千円  
■理事長:梶本文喜 ■設立認可日:平成23年1月28日  
■認可行政庁:静岡市  
■主な事業:植物工場プラント製造の共同受注

## H T T 協同組合

景気低迷が続く中、製造業が多数集積する浜松市とその周辺地域では、より深刻な状況が続いている。

こうした状況下、遠州地域の製造業五社が集まり「22世紀勉強会」と銘打った任意グループを立ち上げ、定例会や懇談会を開催。意見交換を重ねた結果、各企業の経営に共通する部分の共同化を図ることで現状を打破しようと、同グループを母体に設立したのが当組合である。「HTT」とは Hamamatsu Technical Training の略称。

組合員が日常業務で取り扱う資材や副資材を共同購買し、仕入れコストの低減を図る。また、輸送用関連部品や附属品等の加工を組合で受注し、組合員の得意分野に応じて配分する共同受注や組合員の経営に関する経営指導事業など、組合員のニーズに沿った事業を展開する。



■所在地:浜松市 ■組合員:5人 ■出資金:1,500千円  
■理事長:大井徳雄 ■設立認可日:平成23年2月2日  
■認可行政庁:浜松市  
■主な事業:資材・副資材の共同購入、部品等の加工の共同受注

## 伊豆市一般廃棄物協同組合

二〇〇四年四月、旧修善寺町・中伊豆町・天城湯ヶ島町・土肥町が合併し、伊豆市が誕生した。新市誕生に伴い、合併前、同地域にあった一般廃棄物の処理施設二カ所は伊豆市直営となり、施設に持ち込まれる一般廃棄物の収集運搬は、民間業者に委託されることになった。この受け皿になるべく、法人化したのが当組合である。

組合員は、以前からこの地域で一般廃棄物の収集運搬に連携して携わってきた一般廃棄物処理業者四社。

伊豆市からの一般廃棄物の収集運搬業務の受注を目指すとともに、地域の廃棄物の分別収集・運搬を適正かつ安定的に行うことで、循環型社会の構築にも寄与していく。さらに、組合組織を活用し、地震等災害時におけるごみの収集運搬等への対応など、地域への貢献も積極的に果たす。



■所在地：伊豆市 ■組合員：4人 ■出資金：1,000千円  
 ■理事長：八木澤貞雄 ■設立認可日：平成23年2月23日  
 ■認可行政庁：静岡県  
 ■主な事業：一般廃棄物収集運搬の共同受注、副資材の共同購買

## 清水河岸の市協同組合

「新鮮で美味しい魚をもっと気軽に食べてほしい」という願いを込め、平成一三年にオープンした清水魚市場「河岸の市」。

仲卸業者が豊富な品揃えと手ごろな価格、そして新鮮な魚介類等を直接提供する観光物産販売所として、根強い人気を保ち続けてきた。しかし、オープンから一〇年が経過し、なお一層の販売強化や連棟式店舗である施設の維持管理、さらに同施設を核とした地域の活性化を進める上で組織体制の拡充が欠かせないと判断。施設に入店する二〇社が法人化に踏み切った。

組合事業として、施設内の共有トイレ、ごみ処理、防虫駆除、水道光熱や共同駐車場の運営管理など、施設の運営管理を実施。加えてパンフレット作成やイベント開催など集客の強化や販売促進にも取り組み、地域の賑わいづくりに貢献する構えだ。



■所在地：静岡市 ■組合員：20人 ■出資金：2,100千円  
 ■理事長：深澤寿昭 ■設立認可日：平成23年3月11日  
 ■認可行政庁：静岡市  
 ■主な事業：店舗の管理及び運営、共同駐車場の管理、市場開拓及び販売促進

## 子生れの里企業組合

平成一七年、牧之原市にオープンした「さがら子生れ温泉会館」。その一角で、市内の農業生産者七人が地元の農産物を販売しようとして、わくわく手づくり市「の運営をスタート。新鮮で多彩な品揃えによって売上を伸ばしてきたが、温泉利用客層の変化などから、近時の売上は減少傾向にあった。

こうした状況を受け、新商品開発や販路開拓、行政・取引先との契約の明確化などを目的に法人を立ち上げた。

組合では、さつまいも、レンコン、こんにゃく、スイカ、柿など二〇を超える豊富な農産物に加え、ジャムや漬物、芋切干などの農産物加工品の製造販売、さらには新たな商品開発にも乗り出す。

加えて「六次産業化」や対外信用力の向上など、法人化のメリットを十分に発揮していく考えだ。



■所在地：牧之原市 ■組合員：7人 ■出資金：700千円  
 ■理事長：鈴木芳彦 ■設立認可日：平成23年3月14日  
 ■認可行政庁：静岡県  
 ■主な事業：農水産物の販売、加工品の製造、販売

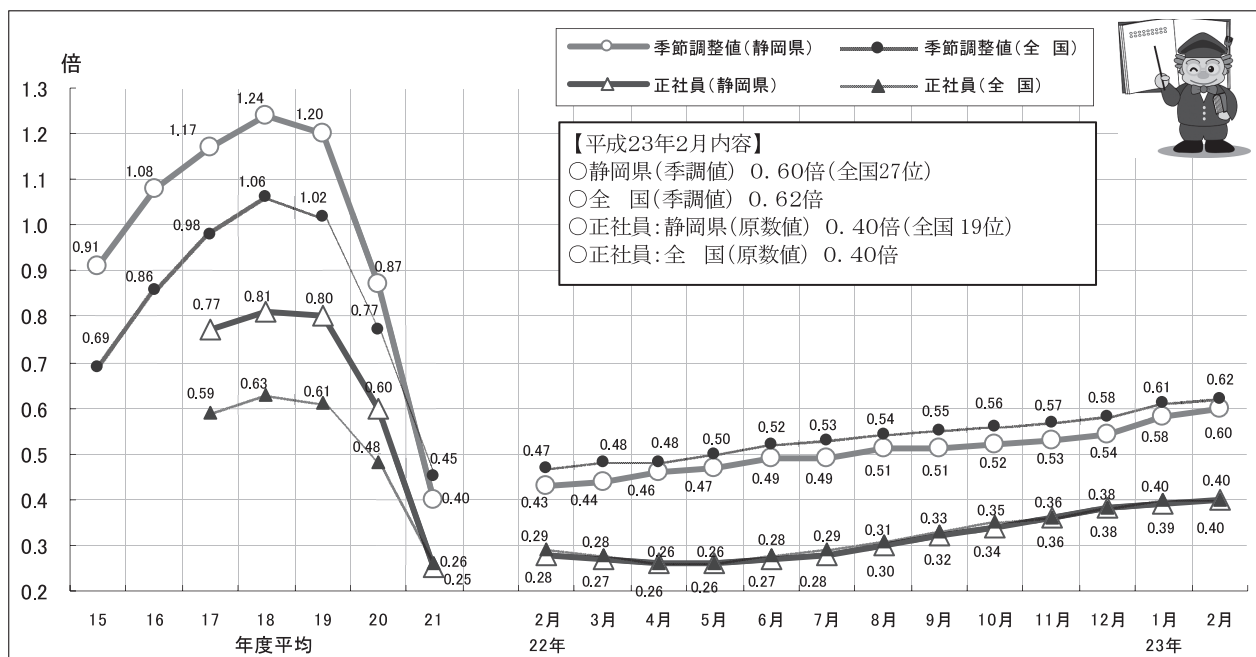
# 静岡労働局からのお知らせ

## 平成23年度 各ハローワークで下記のとおり学卒求人説明会を開催いたします

安定所名	電話番号	開催日時	会場
ハローワーク下田	0558-22-0288	6月1日(水) 14:00～15:30	サンワーク下田 視聴覚室
ハローワーク三島	055-980-1300	6月8日(水) 13:30～15:00	ブケ東海 三島 2階ラベンダー
ハローワーク伊東	0557-37-2605	6月10日(金) 14:00～16:00	伊東市観光会館 第2会議室
ハローワーク沼津 (ハローワーク御殿場)	055-931-0145 (0550-82-0540)	6月3日(金) 13:30～15:00	ブケ東海 沼津 ベルゲンルーム
ハローワーク富士	0545-51-2151	6月7日(火) 13:30～16:30	富士市ロゼシアター 小ホール
ハローワーク富士宮	0544-26-3128	6月3日(金) 13:30～15:00	クリスタルホールパテオン サファイア
ハローワーク静岡 ハローワーク清水	054-238-8609 054-351-8609	6月7日(火) 13:00～14:20	グランシップ 11階 会議ホール 風
ハローワーク焼津	054-628-5155	5月26日(木) 10:30～12:00	焼津市文化センター 小ホール
ハローワーク島田 (ハローワーク榛原)	0547-36-8609 (0548-22-0148)	6月2日(木) 13:30～15:00 6月3日(金)	ハローワーク島田 2F会議室
ハローワーク掛川	0537-22-4185	5月27日(金) 14:00～15:30	掛川市生涯学習センター 第4会議室
ハローワーク磐田	0538-21-3662	6月2日(木) 14:00～16:00	磐田市文化振興センター 2階大会議室
ハローワーク浜松 (ハローワーク細江) (ハローワーク浜北)	053-457-5160 (053-522-0165) (053-584-2233)	5月25日(水) 13:00～17:00 5月27日(金) 9:00～17:00	浜松市総合産業展示館 1号ホール 可美公園総合センター 2Fホール

※ 参加申し込み等、詳細につきましては、各ハローワークまたは静岡労働局職業安定部職業安定課、TEL054-271-9968へお問い合わせください。

### 静岡県内の有効求人倍率(平成23年2月内容)



▼愛称“ゆめかまど”。生ごみの減量減容と再資源化(堆肥化)が可能だ



が有機物を分解。生ごみの減量減容と再資源化(堆肥化)が可能となる。自然発酵のため臭気が防止され、廃水処理の必要もない。また、市民から施設の愛称を公募。地元の

小学生が考案した“ゆめかまど”(“かまど”は所在地名)に決定したことが披露された。組合の高森理事長は、「行政、市民、組合が一体となっ



▶二年度に認定された逸品二点が収められたパンフレット

## 生ごみの減容減量・リサイクルを目指し、生ごみ処理施設が完成

御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合

御殿場市内の廃棄物処理業者八社で組織する御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合(高森茂生理事長)の生ごみ処理施設が完成し、三月二三日、同市電(かまど)の同施設で落成式を行った。

当日は組合員のほか、御殿場市長や市議会議長、中央会から来賓、地域住民あわせ約五〇名が出席し、落成を祝った。

施設は、鉄骨平屋建てで床面積三六七㎡の生ごみ処理施設と鉄骨プレハブ造二階建て(床面積一〇一・五六㎡)の管理棟から成り、一日

五ト未満、年間最大で一七六トの処理能力をもつ。本年度は三〇〇ト、二年後の二五年度には一〇〇〇トの処理を見込む。

総工費は約七千万円で、中小企業高度化資金を活用する。

組合では、五年ほど前から行政や市民グループとともに、生ごみの減容化や堆肥化などリサイクルの研究に着手。実証実験を重ねた結果、HDM方式と呼ばれる処理方法を採用した。

生ごみに木材チップと微生物を混ぜ、攪拌発酵することで微生物

静岡市ならではの魅力ある商品や製品を静岡市ブランド”しずおか葵プレミアム”として認証し、県内外にPRしよう、静岡漆器工業協同組合(新井吉雄理事長)の”漆器による酒杯”をはじめ

## ”しずおか葵プレミアム”に”漆器による酒杯”など二点が認証

静岡漆器工業協同組合 ほか

この取り組みは、静岡市が市の認知度を高めるシティーセールスを推進し、地域産業の振興を図ることを目的に、二年前にスタート。地域性や独自性、原材料へのこだわり、製法や品質、市場性、将来性などを専門家が総合的に判断した。

前回の認証を含め、二四点の”しずおか葵プレミアム”が誕生した。認証された一二商品には、認証書が交付され、市の広報誌やホームページ、静岡市作成パンフレットへの掲載などを通じ広くPRされるほか、ブランドマークが使用

静岡漆器工業協の”漆器による酒杯”は新しい感性と伝統の技を融合し、上質な日常を演出する杯をと開発。

新井理事長は、「使い手と作り手がモノを通して対話することを目指し、職人が一つひとつ心を込めて作り上げた。静岡漆器をさらにアピールしていきたい」と語った。

他の認証品は次のとおり。

て進めてきた取り組みがひとつの形になった。ここから新たなスタート。ごみの減容減量化やリサイクル化をさらに進めていきたい」と語った。

▼中国からの研修生を含め6人の訓練生が入校した



職業訓練法人静岡県建設業能力開発協会（渡邊正義会長）・静岡県建設学院（衣川克郎校長）・土木施工科の平成二三年度入校式が四月四日、藤枝市潮の同学院で行われ、訓練生六人が入校した。はじめに衣川校長があいさつ。

## 国民の生命と財産を守る 建設業の担い手にー建設学院で入校式

静岡県建設学院・静岡県重機建設業工業組合

▼静岡かんばら「いわしカレー」  
（有）やましち）▼Robit（ロビット）（株エテ）▼丸子紅茶（丸子紅茶）▼はごろも「清水もつカレーイカスミM2号」（はごろもフーズ）▼想茶石鯨（株）フロムS）

▼「SHIKIBU しぎぶ」（株水鳥工業）▼しおり「早蕨」（株竹大工房）▼桜えびご飯の素（原藤商店）▼英君大吟醸「いろは」（英君酒造（株））▼掌の厨子（株吉蔵）▼茶飴（有）望月茶飴本舗

「東日本大震災の被災地では、建設業が全力で復旧のお手伝いをしている。国民の生命財産を守る建設業には若い力が必要だ。当校で基礎を学び、戦力に育ってもらいたい」と期待した。

続いて渡邊会長は、「当校で学んだことは、今後の業務に必ず生きてくる。どんな状況でも能力を引き出せるような人材となることを期待する。国土を守る職業であることに胸を張って欲しい」と激励した。

来賓を代表して県重機建設業工業組合の梅原秀夫理事長らが祝辞を述べ、梅原理事長は「希望を持ってこの一年を過ごして欲しい」と門出を祝った。

六人の訓練生は、資格取得や社会貢献などの抱負を力強く述べた。

同訓練法人は、現場中堅技能者の養成を目的に昭和五四年に設立。県重機建設業工組との連携のもと運営されている。

訓練生は、四月から半年間、学院内で学科と実技訓練を、後半は派遣事業所で現場実習を、それぞれ受けることで二五を超える資格

や免許が取得できる。事務局を担当する同工組の山川安豊専務理事は、「今後、建設業が果たすべき役割がますます大きくなるなかで、当校の重要性も増してくる。興味のある方や事業所はぜひ連絡頂きたい」と話した。

## 卸団地で復興支援バザール開催

協同組合浜松卸商センター

浜松市の卸売業者ら六三社が入する協同組合浜松卸商センター（吉田治郎七理事長）では、東日本大震災の被災地を応援しようと、四月一六日、同市南区の団地組合館「アルラ」で、被災地復興支援バザールを開催した。

バザールの出店料や募金はすべて大震災の義援金として日本赤十字社を通じ、被災地に寄附する。組合では、「三月には、組合員から義援金を集めたが、地域全体を巻き込んで復興を支援しようと企画した。これを機に元氣と勇氣を団地から発信していきたい」と述べた。

バザールには、組合員一六社が衣料品や寝具、文房具、雑貨などの販売ブースを出店したほか、近隣農家による野菜市や飲食屋台もお目見え。地元住民をはじめ多くの来場者が、出品された商品を買求めるとともに、会場に設置された復興支援募金箱に募金する姿も目立った。



▲地元の住民を中心に多くの来場者が詰め掛けた。出店料や募金はすべて寄附された

「我々専門店にしか提供できないサービスは何か。その答えが組合事業に結びつく。」

県内の寝具製造業者、小売業者ら一八六人が加入する商工組合を理事長として束ね三年目。寝具専門店のあり方を常に問い続ける。

ピーク時に七五〇人を数えた組合員数は四分の一となった。

「かつては組合に加入しているだけでメリットを享受できたが、今は違う。組合員であるメリットを打ち出すことが重要です。」

トップとして強く意識するのが、組合員の専門性をさらに高めるための事業の展開。そのひとつに位置づけるのが、昭和五九年から四半世紀にわたり続く仕立て研修事業だ。

毎年四月から半年間、一級技能士の組合員が数ふとん、掛けふとん、座ぶとんなどの仕立て方を後継者や若手従業員らにマンツーマンで伝授。ふとんづくりの基礎から応用技術まできっちり学ぶことができる。国家資格である寝具製作技能士の合格者は、延べ一〇〇人以上に上る。

「東京にあった寝具技能者を育成する専門学校が廃校になった今、技能の継承や寝具技能士の養成ができる機関は、全国的にも我々の組合くらいじゃないのかな」と胸を張る。

一般的に木綿のふとんは、敷布で三年、掛け布では五年ほどで弾力が

## 組合員の専門性を 高める事業を ふとんの打ち直しで リサイクルに貢献

クローズアップインタビュー

静岡県わた寝具商工組合  
ゆきやす  
芝田行億 理事長



なくなり、煎餅布団“になる、といわれるが、綿の打ち直しや仕立て直しをすることで新品同様に甦る。

「各自治体では、粗大ごみとして出されるふとんの処理にたいへん苦慮しています。ふとんの打ち直しは綿のリサイクル。良いモノを手入れしながら長く使い続ける。これからのライフスタイルにぴったりだと思いませんか。」

毎年秋には、ふとん祭りを開催し、天然素材のふとんのよさをアピール。リピーターづくりや新たな需要の掘り起しに全力を傾注する。

「環境問題やリサイクルに関心を持つ若い主婦らを中心に、綿ふとんが見直されつつある。今後も組合を挙げて啓発活動を続けていきます」と力を込める。

富士市で製綿や寝具の打ち直し、仕立てを手がける芝田綿業(株)の代表取締役。父の早世により二〇代半ばで経営の第一線に立った。

二年前、市内の小・中学生に農業体験を楽しんでもらおうと、友人らとNPO法人を立ち上げた。

「八〇〇坪ほどの農地を借り、じゃがいも、たまねぎ、ソラマメ、にんにくなどをつくっています。青空の下、子どもたちと畑にいると、地域のきずな“の大切さを痛感します。卒業した中学生が高校生になっても顔を出してくれましたよ」と嬉しそうだ。

# 静岡県中小企業団体中央会 推奨商品

## ユーザデータバックアップfor PC

もしものとき、バックアップデータがあれば慌てない  
ノンストップ・ビジネス時代に求められるユーザデータのバックアップ

# 安心バックアップサービス™

**安心** SaaS  
バックアップサービス

パソコン交換のときデータ移行が面倒

新しいソフトウェアをインストールしたら異常発生

操作ミスで大切なファイルを消去

パソコンが突然故障

**無料お試しキャンペーン**

5GBコースを1か月間無償でお試しいただけるチャンスです。

**実施中!!**

データバックアップの必要性は分かっている、でも…  
何から始めればいいのか？  
毎日のバックアップ操作は面倒…忘れてしまうかも  
バックアップしたデータの管理方法が分からない

### 安心バックアップサービスなら

ただいまキャンペーン実施中

初期費不要で簡単導入

あらたな機器や設備不要

使って差がつく安心運用

▶ 標準価格

5GBコース*	10GBコース*
月額 1,050円/台 (本体価格 1,000円)	月額 1,575円/台 (本体価格 1,500円)

\*お客さま PC 上でバックアップ対象に選択されているユーザファイル容量の合計となります。

このサービスは、Iron Mountain 社の PC バックアップソフトウェアを使用しています。



### POINT!

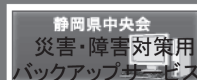
- インターネットを活用した SaaS 型サービス
- 手軽で確実、おまかせバックアップ
- 簡単操作でデータを復元
- データの世代管理もしっかりサポート
- 二重のデータ管理で信頼性アップ

静岡県中小企業団体中央会

<http://www.siz-sba.or.jp/>

TEL 054-254-1511

アクセスして



ボタンをクリック

# 目立つ「原材料・商品・部品等の 入荷の遅延」 「計画停電」や「融資・助成」への 要望も多く寄せられる 東日本大震災の影響に関する調査

静岡県中央会では、三月二日に発生した東日本大震災が県内の組合や中小企業に及ぼす影響について、会員組合を対象にアンケート調査を行った。震災の影響では「原材料・商品・部品等の入荷の遅延」が最も多く、これに「営業・作業時間、勤務時間の短縮や変更」「計画停電による作業の停止・休止」「売上数量・金額の減少」が続いた。「計画停電の運用の公平化や明確化」「過度な自粛の再考」「融資や助成措置の拡充」などの要望も多く寄せられた。本会では、寄せられた要望などをまとめ、陳情や政策提言などに積極的に採り入れていく。

## 調査の概要

- ① 調査対象…本会会員九四二組合
- ② 回答数…一九八組合(東部八一・中部七・西部四六)
- ③ 調査実施日…三月二四日～三一日(東部地区)、四月一日～一五日(中部・西部地区)
- ④ 調査内容…東日本大震災及び三月一五日に発生した県東部震源地による被害、計画停電等による間接的な影響、組合で実施または可能な支援活動、行政・中央会への要望

## 地震(大震災及び東部地震)の被害状況

東日本大震災による「被害があった」との回答は全県で一組合(五・六%)。具体的な被害としては「組合員企業の県外事業所の一部破損」が五組合で最多。東部地区の温泉組合では「供給する温泉が濁った」「二組合」、「源泉用水中ポンプの破損」などの被害も生じた。一方、県東部震源地地震の被害状況は、東部地区では一四組合(一七・三%)、中部地区で一〇組合(一四・一%)が「被害あり」と回答(西部地区では全て「被害なし」)。うち、約七割にあたる一八組合が「組合員企業の社屋の一部破損」を挙げた。また「水道管の破裂」「停電による在庫の損失」もそれぞれ一組合ずつ回答があった。

## 計画停電等による間接的な影響(組合)

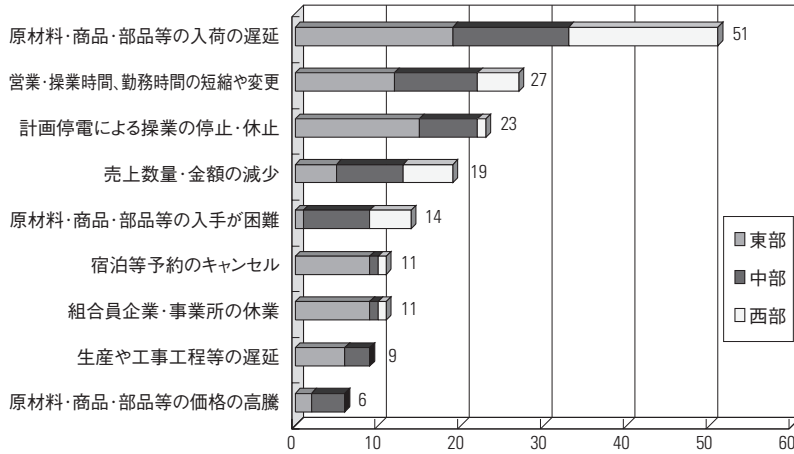
組合に対する計画停電など間接的な影響については、東部地区の組合の四六・九%(二八組合)が「あり」と回答。最も多かった影響は一三組合が挙げた「計画停電による作業の停止・休止」。これに「売上数量・金額の減少」(七組合)、「組合事務所・売店の休業」「原材料・商品・部品等の入荷の遅延」(五組合)、「来客・宿泊客の激減」(四組合)が続いた。一方、中部地区の組合で「あり」は一八・三%(一三組合)、西部地区では一五・二%(七組合)。計画停電が行われた東部地区の組合に比べ、その影響は比較的少ない。

## 計画停電等による間接的な影響(組合員企業)

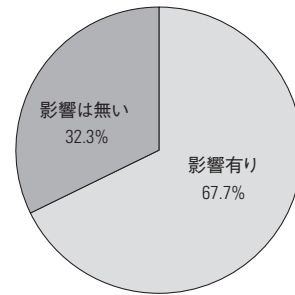
組合員企業への影響は、全県で三分の二を超える一三四組合が「あり」と回答(図表①)。東部地区では七四・一%に上った。最も多かったのが「原材料・商品・部品等の入荷の遅延」で五一件。これに「営業・作業時間、勤務時間の短縮や変更」(二七件)、「計画停電による作業の停止・休止」(二三件)、「売上数量・金額の減少」(一九件)が続いた(図表②)。また、東部地区の観光業を中心に「宿泊等予約のキャンセル」(東部九件、中部・西部ともに一件)や「来客・日帰り客の減少」(東部三件)など客足の落ち込みが顕著となるとともに、「商店街に活気がなくなり、消費の低迷が一層深刻化」(東部二件)、「催事自粛



図表② 組合員企業への間接的な影響(複数回答)

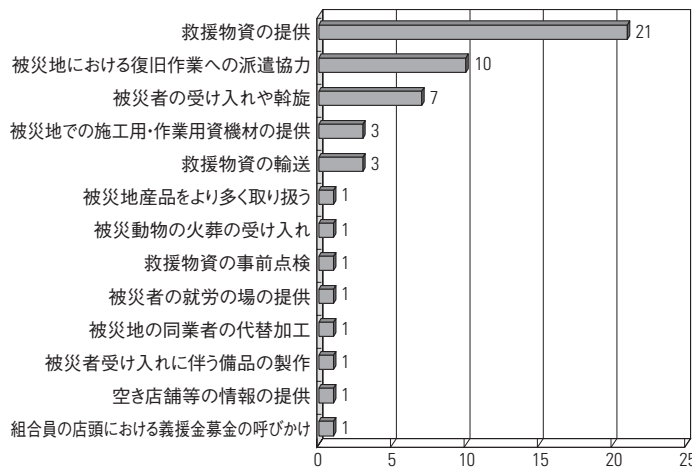


図表① 組合員企業への影響の有無



等による受注業務のキャンセル(東部)など、サービス業や小売業にも大きなダメージを与えていることがうかがえる。

図表③ 被災者に対する組合で実施可能な支援(複数回答)



**被災者に対する組合で実施可能な支援**  
被災者や被災地に対する組合等で実施可能な支援活動(義援金除く)は、「救援物資の提供」が二一件で最多。  
また建設業の「被災地における復旧作業への派遣協力」(二〇件)、ホテル旅館業を中心に「被災者の受け入れや斡旋」(七件)、運輸業の「救援物資の輸送」(三件)など、各業界がその特性に応じた支援策を実施または検討していることがわかる(図表③)。

**行政や中央会への要望、自由意見等**  
計画停電について「計画通りに実行して欲しい」「事業者配慮した計画停電を求

む」「実施の有無を早く知らせて欲しい」「計画停電の運用の公平化や明確化を」などの要望が業種を問わず上がった。

また「鍍金や熱処理業にとっては、操業計画を立てづらいため、小刻みな計画停電より、総量規制で対応してもらいたい。」「(鉄工)、「鉄道の安定運行を」(飲食) (旅館)といった声も上がった。

イベント等の自粛が広がる中、サービス業や小売業を中心に「地域の活性化のためにも過度な中止・自粛は再考していただきたい」「イベント等の実施により被災地支援を加速するよう音頭をとってもらいたい」と過度な自粛ムードを危惧する意見も見られた。

「金融機関への返済猶予と低利融資の実施」や「間接的な被害への融資や要件緩和」など金融面での手厚い支援を求める意見や「雇用維持に対する助成措置」(旅館)など、雇用維持に関する助成を期待する声も多く寄せられた。

さらに「被災者用住居として民間の賃貸住宅の活用」(建設)や「被災者と空き店舗を結び付ける仕組みづくり」(商店街)など、被災地との効果的な連携や「正確な情報の発信と風評被害の防止」(食品)を求める業界も多い。

また「東海地震対策の抜本的な見直しを」「日頃からの災害への備えの重要性をよりいっそう啓発・指導すべき」といった、この大震災を教訓に、来るべき東海地震に対する万全の備えを求める意見も目立った。



(平成23年3月の情報連絡員月次景況調査より)

静岡県中央会に設置されている情報連絡員(協同組合等の役職員87名に委嘱)による毎月の景況調査の概要です。

## 東日本大震災の影響により「主要三指標」をはじめ 全ての項目で大幅な悪化 ～売上高の下げ幅過去最大級 計画停電により経済活動が混乱～

### 概況

東日本大震災の影響により、主要三指標は大幅に悪化しました。特に、売上高は-30ポイントを超える悪化であり、データが残る平成11年以降では、最大の下落幅でした。震災の被害は全業種に及んでおり、売上の減少、操業の停止、原材料の不足、流通網の遮断、イベントの中止、宿泊者のキャンセル、放射能への風評被害等々、被害は広範囲にわたり、今後益々拡大するものと懸念が広がっています。特に、県東部地域では計画停電の影響により、経済活動に混乱をきたしました。

### DI値の推移

※DI値=[(増加・好転組合数-減少・悪化組合数)/対象組合数]×100

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
H23.03	-56.4	-14.7	-23.0	-23.0	-59.8	-42.5	-53.9	-13.8	-62.1
DI値	☔	☀	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔
H23.02	-21.8	-21.3	-19.5	-17.2	-42.6	-28.8	-18.0	-8.0	-43.7
H23.02→H23.03	-34.6↘	6.6↗	-3.5↘	-5.8↘	-17.2↘	-13.7↘	-35.9↘	-5.8↘	-18.4↘

+0.1以上…☀ ±0.0～-10.0…☔ -10.1～-20.0…☔ -20.1～…☔ なお、「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好転を示している。

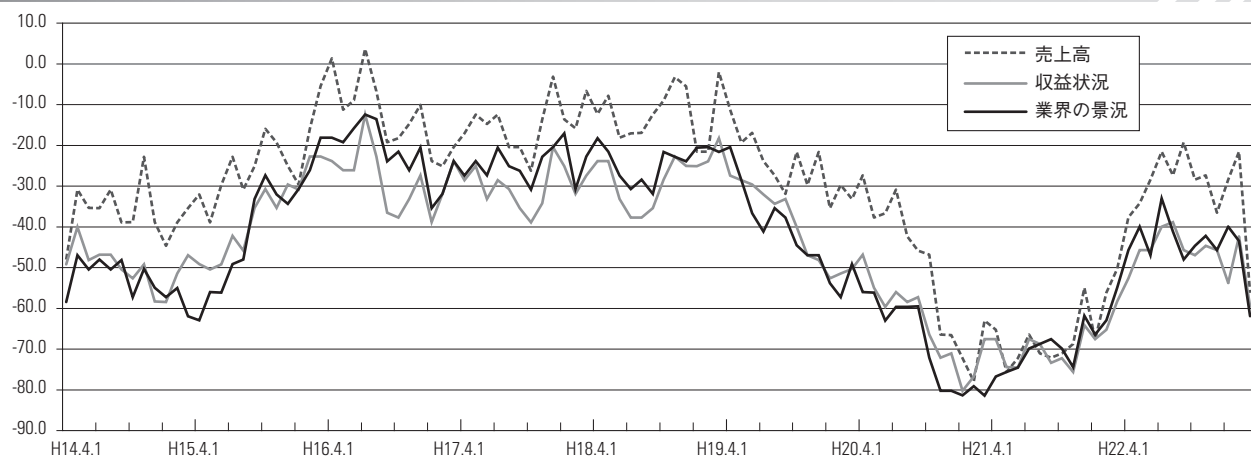
### 業界の声

対象17業種より抜粋

- [ 一般機器 ] 東日本大震災の影響により、親会社へ納品できない状況にあり、売上はほぼ半減する見込みである。
- [ 紙・紙加工製品 ] 中国向けの段ボール輸出が「放射能に汚染されているのでは」といった風評被害により、返品や中止に追い込まれている。
- [ 木材・木製品 ] 生産拠点の喪失、物流の断絶等で住宅関連資材の調達難を引き起こし、工期の長期化が生じている。消費者の買い控えもあり、当分低調な推移になりそう。

- [ 商店街 ] 多くのイベントが中止。計画停電により、街の賑わい、売上とも急速に悪化。
- [ 宿泊業 ] キャンセル続出で、旅館業者は倒産の危機に直面している。震災後の売上は、前年比90%ダウン、3月全体では前年比65%のダウンであった。
- [ 建設業 ] 建設資機材等の確保にかなり影響が出ている。特に東部では、計画停電により資材の搬入や作業に支障が生じている。

### 主要三指標DI値推移 (過去10年間)



事務局

# 多士済

## ゼロからのスタート。 組織の拡大を担い三〇年

昭和五六年七月、前年設立されたばかりの組合の事務局に入った。

「赤帽」と言えば、てつきり駅で乗客の手回り荷物を運ぶポーターのことかと。でも面接を受けた組合事務所は駅から遠いし、何かおかしいなと感じましたね」と三〇年前を思い出し笑う。

軽自動車による個人運送業者Ⅱ「赤帽」が誕生したのは昭和五〇年。

全国各地で貨物の共同荷受や共同配車を目的に協組が続々と誕生する中、静岡県でも昭和五五年、二六人の「赤帽」が組合を立ち上げた。

「当時の理事長から、キミがこの組織をつくっていくんだぞ」と言われ、夢“を



赤帽静岡県軽自動車運送協同組合  
(静岡市)

下山恵庸 事務局長

感じた。役員と一緒に県内を駆け回り、組合員募集のための説明会を毎月のように開催しました。最初の一年ほどは、休日ごとにこの説明会や役員会、東中西の各支部会と、朝も夜もありませんでしたね。

募集説明会の企画・運営、新規組合員の開業手続き、共同配車事業の仕組みづくりや顧客管理システムの構築など、ゼロから少しずつ組織の形を整えた。

「脱サラ」して事業を始めた組合員が多く、親ほど年の離れた組合員からいろいろと悩みの相談を持ちかけられました。中には私の帰りを自宅で待つ組合員も（笑）。期待に応えたいと無我夢中でした。

こうした精力的な取り組みにより、組合員は一〇年足らずで一〇倍近くに増えた。

「事務局は、執行部と組合員双方の意見をいったん吸収し、交通整理をしながら組合運営を円滑に進める」パッキン“のようなもの”とその役割を明快に説く。

三年前、緊急支援助物資輸送の拠点機能を備え、役員会や組合員の教育研修の場としても活用できる組合会館を設けた。

「三〇年前、四畳半ほどの小屋からスタートした組合が、ここまで来たかと思うと感慨深いものがあります」と語る。

趣味を問うと「お酒」と即答。「二日の終りに癒しを与えてくれるお酒は最高です」。



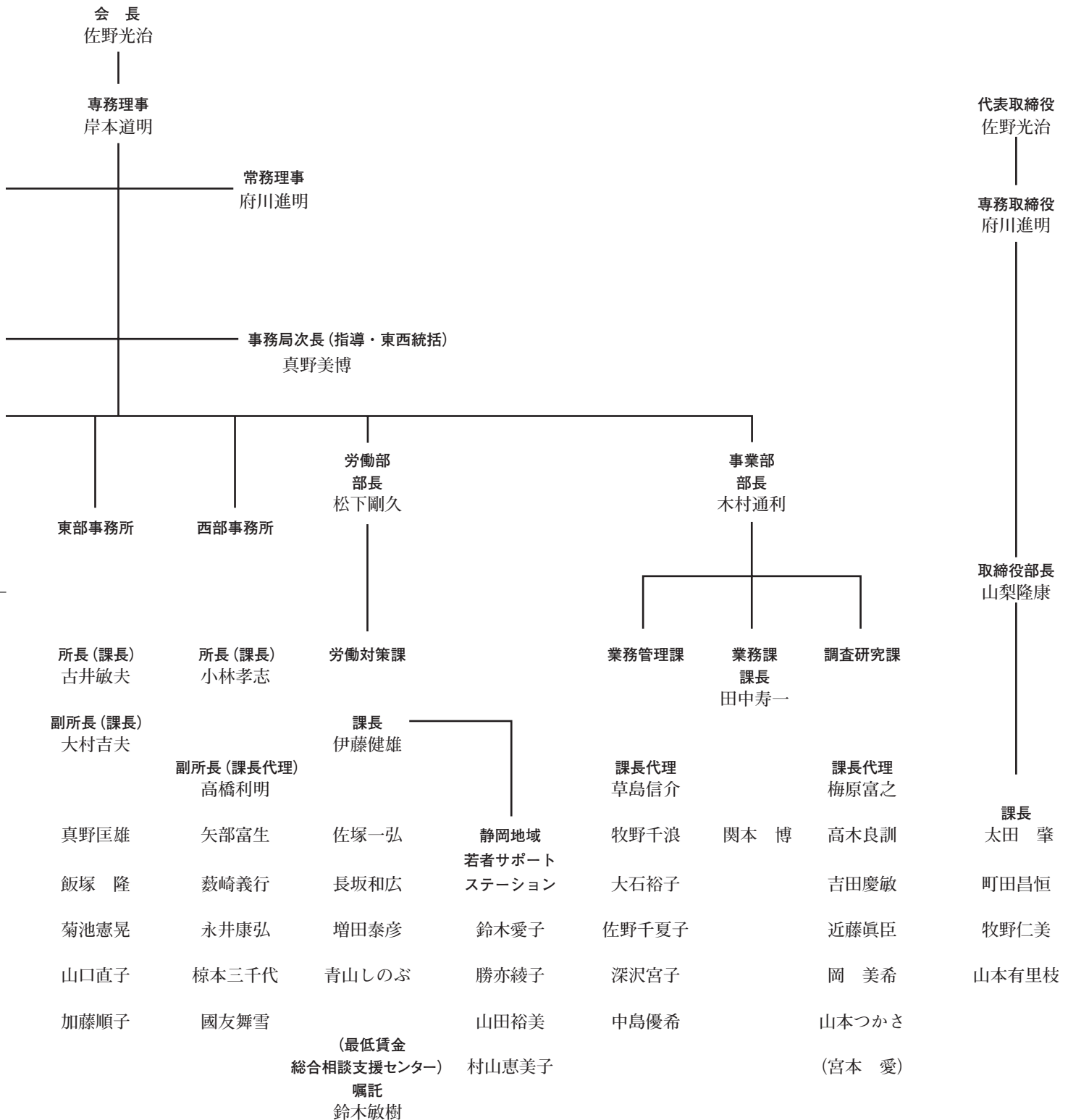
**Q.** 当組合の定款には、総会議事録に出席理事の記名押印を行う旨が定められています。法改正により、総会議事録に署名又は記名押印をする必要がなくなりましたが、従来どおり記名押印すると問題になりますか。また、必ず定款変更をしなければなりませんか？

**A.** 総会議事録への署名又は記名押印は義務が廃止されただけであって、その行為自体を否定しているものではありませんので、定款を変更せずに、定款規定に基づいて記名押印をすることは差し支えありません。ただし、記名押印を行うよう定められた定款を変更しないまま、記名押印をせずに行政庁に総会議事録を提出した場合は、法律違反にはなりません、定款違反となることに注意が必要です。なお、申請の書類の状況や登記官によって判断が異なることがありますので、登記の際の議事録への押印については、申請先の法務局で確認することが必要です。

# 中央会事務局機構図

平成23年4月1日付

静岡県協同振興(株)



常務理事  
藁科良文

事務局次長(総務・労働・事業統括)  
村田雄示

東日本大震災  
災害見舞金  
ご協力の御礼とご報告

3月11日に発生しました東日本大震災につきまして、会員組合並びに組合員企業の皆様より、総額5,354,513円(4月末日現在)の災害見舞金を賜りました。

多大なるご協力に心より御礼申し上げます。

皆様よりお預かり致しました見舞金は、全国中小企業団体中央会を通じ、日本赤十字社へお渡しさせていただきます。

総務部

指導部

部長代理  
村松晴義

総務課

連携組織課

経営支援課  
(情報スタッフ)

連携組織支援  
活性化業務組合支援  
スタッフ

課長代理  
長谷川揚祐

課長代理  
田中秀幸

課長代理  
渡辺国義

西崎万里子

押尾昌俊

平川博人

鈴木充正

石原里枝子

杉浦理香

大谷裕紀

中村佳樹

児玉久美子

鷺巣文子

三宅大介

住川守雄

勝岡あゆみ

上杉美穂

能登香織

水野 円

伊藤嘉余子

(しずおか産業創造機構)

植田勝智(事務局次長)

松本彰祥(課長代理)

吉田一也

※年度更新申告書の記入内容等の照会又は提出についてのご相談は、静岡労働局労働保険徴収課又は最寄りの労働基準監督署をご利用下さい。

記載方法がわからない場合は、平成22年4月1日から平成23年3月31日までに支払った賃金総額（建設業は元請完成工事額）が判る資料をご持参下さい。

確定保険料算定基礎賃金集計表・一括有期事業開始届・一括有期事業総括表・一括有期事業報告書の用紙は、静岡労働局ホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレス

【<http://www.shizuokarodokyo.jp>】

## ～静岡県と浙江省の架け橋に～ 日中青年代表交流 参加者募集

### 1. 事業目的

静岡県内の各分野の青年代表が、中国浙江省青年連合会（※）の幹部との交流を通して、信頼関係を高め、相互に人脈形成や情報交換を行うことにより、発展的な協力関係を築く

※浙江省中国共産党の青年組織で、所属している青年は、各分野で若きリーダーとして活躍している。

また、外国との交流事業にも力を入れている。

### 2. 平成23年度事業概要

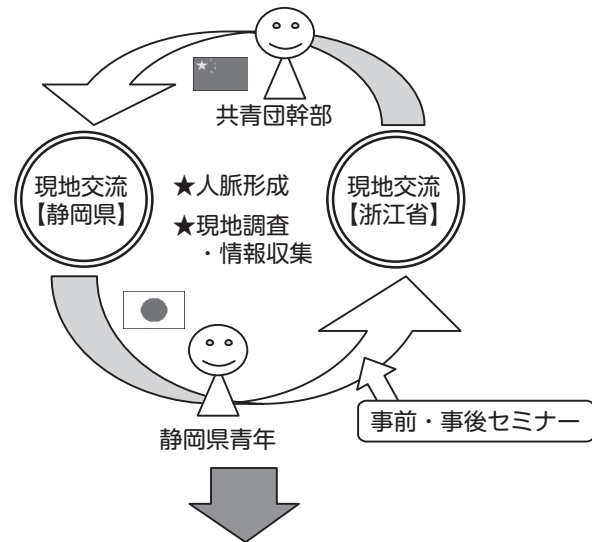
#### (1) 応募資格

中国に関心があり、日中の友好交流の促進や相互発展への貢献をめざす20歳から概ね35歳までの青年。原則としてホームステイ（1泊2日）の受け入れが可能の方。

(2) 参加人数 30名

(3) 申込期限 平成23年5月27日(金)まで

(4) 講座内容 現地交流2回（浙江省／静岡県）、事前・事後セミナー4回



交流で培ったネットワークをきっかけに

- ・企業進出
  - ・教育、文化交流
  - ・姉妹都市提携 など
- 発展的な事業の展開

○全体日程〈予定〉平成23年7月～12月

回	開催月日	内 容
第1回セミナー	7月2日(土)	開講式、オリエンテーション、中国事情講座 等
第2回セミナー	8月6日(土)	渡航ガイダンス、日中交流事情講座 等
現地交流(浙江省)	8月12日(金) ～8月19日(金) 【7泊8日】	【静岡県青年→浙江省、上海市】ホームステイ、青年交歓会、企業視察、教育福祉施設訪問 中国情報交換会 等
第3回セミナー	9月又は10月の土曜日	現地交流(浙江省)総括 日中交流実践報告 等
現地交流(静岡県)	11月中 【3泊4日】	【浙江省青年→静岡県】ホームステイ、青年意見交換会 青年交歓会 等
第4回セミナー	12月の土曜日	中国交流実践セミナー、交流総括、閉講式 等

※ 現地交流の日程及び内容は、中国側との協議の上、決定します。セミナーの内容についても、講師等の都合により変更になる場合があります。

#### (5) 参加費

13万円程度（個人的にかかる経費は含まない）

申込み・お問合せは、

県教育委員会社会教育課 TEL:054-221-3312まで。

## 平成23年度 「地域課題に係る産学共同研究委託事業」 公募のお知らせ

静岡市内において、地域の産業が抱える課題を解決することを目的に、大学その他教育研究機関等(以下、大学等と略称)と中小企業、NPO法人、組合、産業活性化グループなどが共同で取り組んで行なう調査・研究や開発の委託事業を公募します。

### ■対象事業

地域の企業・業界・産業活性化に係る団体等が、静岡市の産業、中山間地の活性化、新製品の開発や事業化、新事業や新市場の進出・開拓、社会・経済・環境の変化に対応する、などのために大学等と共同で取り組む調査・研究・開発事業。

### ■共同研究の構成員要件

静岡市内に事務所(支店を含む)又は工場を持つ中小企業(個人事業所を含む)、NPO法人、組合、産業活性化を目的とするグループ、などの団体(複数可)と原則として県内に立地する大学など(研究者の単独参加も含む)が参加した構成。

### ■委託契約限度額と委託件数

1件あたり100万円(消費税を含む)以下で、委託件数は5件程度。

### ■委託先の選定と契約締結者

研究の構成員要件、事業の目的と目標の適格性、事業内容の新規性・戦略性、明確性及び事業実現の可能性、地域産業における緊急性及び波及効果、他の行政機関等(国、県、市町村、公益法人)から補助金等の交付を受けていない、又は申請していない事業等を中心に、審査・選定。

委託契約は、共同研究の中心となる団体と契約締結。

### ■公募期間

平成23年4月1日(金)～平成23年5月31日(火)

※郵送の場合は、5月31日消印

### ■問合せ先

B-nest静岡市産学交流センター

〒420-0857 静岡市葵区御幸町3-21ペガサート6階

Tel: 054-275-1655 FAX: 054-275-1656

担当: 大槻、石垣

## 平成23年度 労働保険年度更新説明会会場

下記日程により労働保険年度更新説明会を開催しますので、関係書類を持参のうえ最寄りの会場にご出席下さい。

なお、各会場とも駐車場に限りがありますので、車での来場はご遠慮下さい。

(一般継続事業)

署別	開催日時	会場	所在地
三島	23年6月10日(金) 13時30分	伊東商工会議所	伊東市銀座元町6-11
	23年6月16日(木) 13時30分	三島市民文化会館 小ホール	三島市一番町20-5
	23年6月17日(金) 13時30分	下田市民文化会館 小ホール	下田市4-1-2
沼津	23年6月10日(金) 14時00分	裾野市民文化センター 多目的ホール	裾野市石脇586
富士	23年6月16日(木) 13時30分	富士市文化会館 (ロゼシアター)小ホール	富士市蓼原町1750
静岡	23年6月10日(金) 13時30分	清水テルサ テルサホール	静岡市清水区島崎町 223
	23年6月15日(水) 14時00分	静岡市民文化会館 中ホール	静岡市葵区駿府町 2-90
島田	23年6月10日(金) 14時00分	榛原文化センター 大会議室	牧之原市静波447-1
	23年6月14日(火) 14時00分	焼津市文化センター 小ホール	焼津市三ヶ名1550
	23年6月16日(木) 14時00分	プラザおおりの ホール	島田市中央町5-1
磐田	23年6月9日(木) 14時00分	アミューズ豊田 ゆやホール	磐田市上新屋304
	23年6月17日(金) 14時00分	掛川市文化会館 シオーネ 大ホール	掛川市大坂7373
浜松	23年6月16日(木) 14時00分	天竜壬生ホール	浜松市天竜区二俣町 二俣20-2
	23年6月17日(金) 10時00分	可美公園総合センター	浜松市南区増楽町 920-2
	23年6月17日(金) 14時00分	可美公園総合センター	浜松市南区増楽町 920-2

(建設事業)

署別	開催日時	会場	所在地
三島	23年6月9日(木) 13時30分	三島市民文化会館 大会議室	三島市一番町20-5
沼津	23年6月10日(金) 10時00分	裾野市民文化センター 多目的ホール	裾野市石脇586
富士	23年6月17日(金) 13時30分	富士市文化会館 (ロゼシアター)小ホール	富士市蓼原町1750
静岡	23年6月9日(木) 14時00分	グランシップ 会議ホール・風	静岡市駿河区池田 79-4
島田	23年6月17日(金) 14時00分	プラザおおりの 大会議室	島田市中央町5-1
磐田	23年6月13日(月) 14時00分	月見の里学遊館 山梨公民館集会所C	袋井市上山梨4-3-7
浜松	23年6月14日(火) 14時00分	可美公園総合センター	浜松市南区増楽町 920-2

## ライブモール商店街振興組合

### 賑わい創出のまちづくり ～商店街のない生活なんて!～

住所 〒430-0934  
浜松市中区千歳町70番地の3  
理事長 本田 寛  
組合員 17社  
設立 昭和59年10月8日  
TEL 053-455-3535  
FAX 053-455-3538  
URL <http://www.mall-st.jp/>

#### ”軽トラ”が運ぶ市街地の活気!

三月の温かな日差しが降り注ぐ、土曜日のお昼前。JR浜松駅から西の方角に三分程歩いた市の中心街に、新鮮な野菜や海産物などを荷台に満載した”軽トラ”三一台が並んだ。普段とは趣の違った商店街が、産地直送の品々を買い求める人達で、一層賑わいを見せた。全国的に広がりを見せる”軽トラ市”が、浜松市の中心街で開催されるのは、今回で三回目。このイベントの中心となつているのが、当組合である。



▲市場が”まち”にやってきた!スズキ自動車の鈴木修会長も視察に訪れたとか...

「毎回、一万人を超える来街者があり、回を重ねるごとにその数は増えている。開始一時間で売り切れる店もあり、反響の大きさは予想以上。生産者の顔が見えるというところが、商売にとって、こんなにも重要なんだ、ということに改

めて気付かされた」。

本田覚理事長は、イベントの成功に顔をほころばせるが、当初は”組合員の売上が減るのでは”といった意見や、出店者との調整など苦労も多かったという。

「組合員の店舗も、営業時間を早めたり、ワゴンセールをするようになったり、やる気の向上につながっている。街中にはやっぱり活気が必要!」。

近年、中心市街地に急増した高層マンションの住人も多数訪れており、潜在的な顧客の多さを実感する結果にもなった。

#### 地場産品溢れる『特鮮市場』

この”軽トラ市”に先駆けて、平成二一年一二月から当組合が仕掛けた”賑わい創出”事業が『遠江特鮮市場』だ。

組合員事業所の空き店舗を利用した”市場”には、東は森町から西は湖西市まで”遠江”各所から集めた三〇〇品目を超える海の幸、山の幸が並ぶ。当初は、地産地消の推進を目的とした農林水産省の補助金を利用し運営していたが、現在は、組合独力で運営している。

「なかなか黒字にはならないが、

お客様からの反応は、すこぶる良い。安心、安全な品物の良さが集客につながり、組合員の更なる刺激になれば」。



▶鈴木浜松市長の揮毫による看板



▲中心街に人を呼び戻す”起爆剤”として、期待のかかる特鮮市場。リピーターの多さは、品質の高さの証明!

中心市街地の活性化と、地域生産者の活性化の両方が推進できる事業とあつて、行政をはじめ周囲の期待も大きい。店舗の看板は、鈴木康友浜松市長が事業の趣旨に大いに賛同し、進んで揮毫してくれた。

組合では、先の”軽トラ市”の常設版として当市場を位置づけており、両事業の相乗効果も徐々に表れてきている。

#### 浜松の顔としての商店街

まちづくりは、地域との一体性が重要であり、隣接するジョイフ



ル・モール（商振）とは「モール街」という連携体を組織し、長年一緒に活動している。

季節行事や「浴衣」、「音楽」といった浜松の地場産業をテーマとしたイベントもその一つで、その度に明るい話題を提供している。

また、当組合では、イベント事業に留まらず、組合員企業の従業員を対象とした接客マナー研修や、元気のある先進商店街の視察など、基本ではあるが組合だからこそできる取り組みを着実に実践している。

「ご多分にもれず、商店主の高齢化は大きな課題。若い感性を大切に、いつまでも浜松の玄関口に賑わいを残したい」。

### 元気な商店街を永遠に！

浜松市は昔から「工業のまち」と言われ、とかく商業分野は影が薄い感がある。郊外に大型商業施設が多数あり、さらに、市の中心街では、百貨店など大型店が相次ぎ撤退し、空洞化は深刻な問題となっている。

「地道に、そして粘り強く賑わいの芽を育てなければ。まちづくりは、一足飛びではできない。」

「まちなか」に行けば欲しいも

のがある、楽しいことがある、新しい発見がある。そう子供の時から感じてもらえれば、大人になってもきつと訪れてくれるはず」。



▲理事長になって丸12年。「こんなに長くやると思わなかった」と笑う本田覚理事長。豊かなアイデアと行動力に、周囲からの信頼は厚い

「野菜のおいしい食べ方や、生産者の苦労話。それが、食卓での会話のきっかけ、食育となり、家庭生活の潤滑油になる」。

軽トラ市で耳にした生産者とお客さんとの会話に、本田理事長は商売の原点や楽しさ、さらには、まちづくりが、家庭を含めたコミュニティの基本となっているということに改めて学んだという。

「大震災の影響で、多くのイベントは中止になり、人通りは一段と減っているように感じる。こうした時こそ、業界や地域が一丸となって、消費者を元気づけたい！」  
大人も、子供も、お年寄りも笑顔の溢れる商店街が、永遠に存在し続けるよう、組合の挑戦は続く。

静岡県中小企業団体中央会は、



平成23年度

## 中央会通常総会

を開催します。

平成23年 **6月22日** (水)

13:30~15:30 (予定)

会場 **ホテルセンチュリー静岡 静岡市駿河区南町18-1**

会員の皆様が一堂に会し、平成22年度事業の成果をご確認いただくとともに、新年度の事業の方向性をお決めいただく機会です。

お忙しいなかとは存じますが、ご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

※詳細は、後日書面にてご案内申し上げます。

### 主な議題

平成22年度事業・決算の承認並びに平成23年度事業計画・予算の決定等

■お問い合わせ 静岡県中央会・総務課 TEL054-254-1511



## 読者プラザ

### 読書から得るもの

静岡県中部青年中央会  
副会長 **栗山勝訓**



私の趣味は読書です。毎日、時間を見つけては読書をしています。

ジャンルは、ビジネス書や実用書、小説、ミステリーなど様々な物を読みます。

以前は時間に追われる毎日で、とても読書などしている時間は無いと思っていました。しかし、時間は無いのでは無く自ら作るものだと思わせていただいたのも読書からでした。

知識も無く、社会人になってしまったと焦りを覚えた、10年前。藁にもすがる思いで、読んだ、ある一冊の本から私の読書生活が始まりました。1,500円程度で手に入る1冊の本から、少しずつ吸収した知識は積み重なり、私の知識の一部となり、仕事からプライベートまで、自信につながっています。

将来的に、更に成長した自分との出会いを楽しみに、これからも読書をしていきます。



## 新設組合紹介

### 配水管の漏水修理やメーターの交換業務を共同受注

伊豆の国市上下水道協同組合  
伊豆の国市  
**飯田俊治**理事長



平成17年4月、旧伊豆長岡町、菰山町、大仁町が合併し、伊豆の国市が誕生したことに伴い、上記3町の水道工事業者が情報交換や親睦事業、研修事業を主目的に結成した“伊豆の国市上下水道工業会”が当組合の母体。

構成員はそれぞれ伊豆の国市より指定を受け、配水管の漏水修理等の工事を受注してきたが、近年は域外から多くの業者が参入し、価格競争が激化。競争激化に伴うサービスの低下が懸念されていた。こうした事態に対処するため、組織化に踏み切った。

組合では市の委託を受け、配水管の漏水修理やメーターの交換業務などの水道工事を共同受注。漏水修理は年間約200件、メーター交換業務は約1500件を見込む。

さらに量水器箱、伸縮弁、逆止弁など組合員に必要な機材や消耗品等を共同購入することで、コスト削減にも取り組んでいく。

### 編集室 便り

今月のトピックスでは、本会が3月下旬から4月中旬にかけて県内の組合を対象に行った東日本大震災の影響調査の結果をご紹介します。

県内では直接的な被害こそ多くはなかったものの、取引先の被災による原材料・部材などの入荷遅延や価格の高騰、受注の減少など間接的な影響が多く見られた。

東部地区の温泉地では計画停電に“自粛モード”も重なり、宿泊予約のキャンセルが激増して

いる。

「計画停電は止むを得ないが、公平に、明確に、そして文字通り“計画的”な実施を」という要望や“過度な自粛モード”の解消を求める声が多くあがった。

両者とも経営努力では解決しがたい問題。だが“過度な自粛モード”は一人ひとりの行動で大きく変わる。節度をもちつつ、“応援モード”を醸成することこそ必要ではないだろうか。(住川)

## 中小企業静岡 5月号 (通巻690号)

●発行人／静岡県中小企業団体中央会 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 TEL／054-254-1511 FAX／054-255-0673  
東部事務所 〒410-0881 沼津市八幡町7番1号 TEL／055-963-4511 FAX／055-963-8307  
西部事務所 〒430-0929 浜松市中区中央1丁目17-19 TEL／053-453-2195 FAX／053-453-2198

●中央会ホームページ <http://www.siz-sba.or.jp/> ●E-mailアドレス [joho-kikaku@siz-sba.or.jp](mailto:joho-kikaku@siz-sba.or.jp)  
皆様のご意見をお待ちしております。(TEL、FAX等でもお受け致します。)

# 静岡県中央会会員の皆さまへ耳より情報!



約28%割引!!

(団体割引20%、役職員一括  
契約割引10%適用)

## 静岡県中央会スーパーJプランご加入のおすすめ

— 普通傷害保険(準記名式包括契約特約、就業中のみの危険補償(事業主・役員・従業員)特約セット) —

万が一の事故に備えて社員の安心をバックアップ  
静岡県中央会の団体傷害ならこんなにオトクです



業種: 運輸業、年間売上高3億4,000万、全従業員が職種級別B  
お一人あたり死亡・後遺障害保険金額2,000万円、入院保険金日額10,000円、手術保険金(手術の種類に応じて入院  
保険金日額の10倍・20倍・40倍)、通院保険金日額5,000円の場合

通常傷害保険に加入している場合

1年間で  
**115,200**  
円もお得!

団体傷害保険に加入している場合

毎月の  
保険料は 月々46,800円

静岡県中央会  
の団体傷害なら 月々37,200円

- 上記は職種級別B(自動車運転者、建設作業等)の保険料です。それ以外のご職業の場合には取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。
- 保険料はご加入いただいた被保険者(補償の対象者)の人数に従った割引率で決定されますので、募集の結果上記と異なる保険料に変更される場合があります。この場合、保険料を割引率に応じた金額とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。  
※静岡県中小企業団体中央会の傷害保険制度に加入された被保険者の人数を合算します。詳細は取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。
- このチラシは保険の特徴を説明したものです。詳細は商品パンフレットをご覧ください。

### ご連絡先

<引受保険会社>

三井住友海上火災保険株式会社 静岡第二支社  
〒420-0031  
静岡市葵区呉服町1-2 三井住友海上静岡ビル4F  
TEL: 054-273-5135 FAX: 054-273-5230

○事務幹事代理店 静岡県協同振興株式会社  
〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1  
TEL: 054-251-1637 FAX: 054-255-0673

○募集代理店 静鉄保険サービス株式会社  
〒420-0837 静岡市葵区日出町8-3 静鉄日出町ビル2F  
TEL: 054-653-5007 FAX: 054-653-5068

ローンのことなら〈ろうきん〉へ!  
お勤めの方にも便利な2つのローン相談会をぜひご利用ください!

〈ろうきん〉全店OPEN!  
水曜よりみち相談会  
17:00~19:00

「平日の夕方の時間を  
利用して相談を…」  
というお客様のために

毎週水曜日 夕方

県内〈ろうきん〉の  
全営業店で開催中!

予約優先<sup>※1</sup>

平日いそがしいあなたに。毎週日曜はローン相談デー!  
日曜のんびり相談会  
9:00~12:00 13:00~16:00 毎週日曜開催

「日曜にじっくり  
時間をかけて相談を…」  
というお客様のために

毎週日曜日

県内〈ろうきん〉の  
ローンセンターで  
開催中!

予約制

ゆっくり ゆっくり  
のんびり のんびり  
相談できる  
ローンの相談は、日曜日  
日曜のんびり相談会  
〈ろうきん〉

みなさまの暮らしのお役に立つ、〈ろうきん〉のローンです。

マイホームの夢の実現に!

〈ろうきん〉

住宅ローン

マイカー、リフォーム、レジャーなど  
いろいろ使える!

暮らし応援ローン

役立宣言

お子さまの入進学を応援します!

教育ローン

ファイト

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。

※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。



お問い合わせ  
ご予約は

ビボバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

0120-609-123

インターネットホームページ

<http://shizuoka.rokin.or.jp>